

## 編集後記

今回、過去に一度も特集していないテーマである「エネルギー」を担当することになり、大変困惑しました。

確かに現在、全世界的に一番問題になっているテーマであり、一番身近なものでも、灯油・ガソリンなどの値上げが問題となっています。世間的には、話題となっているこのテーマではありますが、この機関誌として取り上げるとなるとまた問題は違ってきます。一般誌のような記事であってはいけないと思いつつも、どうしても一般的なテーマである太陽光発電や風力発電を“本誌ならではの”という報文にしななければならない。

これら注目される発電施設ではありますが、本誌の特徴である特筆すべき施工・工法で建設されたかという点、一概的にはその建設施工は、決して特徴的なものではなく、一般の施工法であり、わざわざ本誌報文として掲載するほどのものか疑問が残ります。したがって今回の報文は、一般誌と同様にその設備の解説・技術論文になってしまったことをご了解頂きたくお願いします。

それと今回の「エネルギー」特集の中でも、「バイオマス」を特に多く取り上げたことに触れておきたい

と思います。

バイオマスは一般には、木材の廃棄物であり、それをエネルギーとして活用しています。これは、今までの自然エネルギーを使用する、太陽光・風力・波力・地熱等とは毛色が異なり、どちらかという石油・石炭といった固形燃料系のものであります。

バイオマスは、CO<sub>2</sub>削減の究極といわれる「カーボンオフセット」そのものでもあります。

この「バイオマス」のものは、一般には木材であり、この木材はわざわざ知れた、この我国日本にある唯一の比較的簡単に入手可能な資源と言っているものであります。

しかし、この日本における木材は食料と共に、外圧により活性化されていない産業の一つと言っているのではないかと思えます。

また、地方財政、景気が疲弊している中で、この木材の産業は、唯一、地方に残された産業と言え、その活性化は、一石二鳥以上の効果があると思えますので、是非とも「バイオマス」をキーワードに活性化して頂きたいと切に願います。

最後になりますが、今回執筆していただいた皆様には、お忙しい中、ご協力いただき、改めて御礼申し上げます。

(平子、石倉)

## 機関誌編集委員会

### 編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

### 編集委員長

中野 正則 国土交通省

### 編集委員

廣松 新	国土交通省
浜口 信彦	国土交通省
米田 隆一	農林水産省
小沼 健一	(独) 鉄道・運輸機構
早川 正昭	株高速道路総合技術研究所
伊藤 崇法	首都高速道路(株)
高津 知司	本州四国連絡高速道路(株)
平子 啓二	(独) 水資源機構
松本 敏雄	鹿島建設(株)
和田 一知	川崎重工業(株)
岩本雄二郎	株熊谷組
嶋津日出光	コベルコ建機(株)
金津 守	コマツ
藤永友三郎	清水建設(株)
村上 誠	新キャタピラー三菱(株)
宮崎 貴志	株竹中工務店
泉 信也	東亜建設工業(株)
中山 努	西松建設(株)
斉藤 徹	株NIPPO コーポレーション
三柳 直毅	日立建機(株)
岡本 直樹	山崎建設(株)
大林 正明	株奥村組
石倉 武久	住友建機製造(株)
京免 継彦	佐藤工業(株)
久留島匡繕	五洋建設(株)
吉越 一郎	株間組
庄中 憲	施工技術総合研究所

### 4月号「建設施工における新技術、新材料特集」予告

- ・新技術活用システム
- ・新技術の評価手法
- ・建設施工の自動化における信頼性と環境への配慮
- ・汚泥改良工法 (建設汚泥の有効利用)
- ・SAVE コンポーザー工法 —静的締固め砂杭工法—
- ・高圧噴射攪拌による高速低変位施工を実現したSDM工法(高速低変位深層混合処理工法)の概要
- ・ガンテツパイル (鋼管ソイルセメント杭工法)
- ・流動化剤を用いたソイルセメント壁の注入量低減工法
- ・繊維を混入する高機能吹付技術 —ローピングウォール工法とオールグリーン工法—
- ・強度ネットで自然斜面やのり面を安定 クモの巣ネット工法
- ・高塗着スプレー塗装工法
- ・フォームライトW (R-PUR) 工法 —現場発泡ウレタン軽量盛土工法—
- ・大断面分割シールド工法 (ハーモニカ工法)
- ・自走式土質改良機における加水装置による再利用物の品質向上
- ・スラリー連続脱水処理システム
- ・コスト縮減・工期短縮・リサイクル型植生基材吹付工『アルファグリーン緑化吹付工法』
- ・コンクリート表面のひび割れ幅測定器
- ・推進T字側面接合法 —MELIT工法—
- ・高周波誘導加熱を利用した除去式アンカー工法

## No.697「建設の施工企画」 2008年3月号

〔定価〕1部840円(本体800円)  
年間購読料9,000円

平成20年3月20日印刷

平成20年3月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 小野 和日見

印刷所 日本印刷株式会社

## 発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支店	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支店	〒980-0802 仙台市青葉区二日町16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支店	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支店	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支店	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支店	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支店	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支店	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322